

投稿規定

対法雑誌刊行会では『対法雑誌』に掲載する論文・研究ノートの内容を募集しております。本誌は、経・律・論・説話・教団史・部派仏教と大乘思想の関係・インド以外の地域への部派文献の伝播・当該地域における教学伝統等に関する論文・研究ノートを掲載することで、部派仏教を中心とした仏教研究に寄与することを目的としております。皆さまの日頃のご研究の成果をご投稿くださいますよう、お願い申し上げます。

投稿資格

本会正会員あるいは臨時会員

臨時会員制度について

本会の会則の定める所に従い、正会員以外で本誌に原稿の投稿を希望される方は、本会の臨時会員となり、所定の会費(10,000円)を本会にお納めいただきます。ただし、大学院生と海外の研究機関に所属する方などにつきましては、状況に応じて会費を免除させていただく場合がございます。

投稿の種類別

本誌には、(1) 独創的な知見をもち、本会の目的とする仏教研究に寄与すると認められる「論文」と、(2) 研究途上ではあるものの上記の「論文」に準じる内容を持ち、掲載することによって斯学学界に寄与すると認められる「研究ノート」を投稿することができます。論文に対しては本会の査読委員会が査読を行い、掲載の是非を判断します。

投稿の申し込み

本誌に原稿の投稿を希望される方は、8月末日までに対法雑誌事務局 (abhidharma.studies.office@gmail.com) までその旨をお知らせください(例: 2022年3月刊行号への掲載を希望される方は、2021年8月31日まで)。その際には、論文のタイトル、要旨(400字程度)、予想される原稿の分量も併せてお知らせください。

締め切り

10 月末日（例：2022 年 3 月刊行号への掲載を希望される方は、2021 年 10 月 31 日まで）

分量

自由（20,000 字を基準とする。ただし、分量が余りに多い場合や少ない場合には、書き直しをお願いする場合や投稿をお断りする場合があります）

投稿の形式

Microsoft Word 形式の電子データ、ならびに、それを PDF に変換した電子データ

要旨の提出

原稿の和文・英文を問わず、英文要旨（200 ～ 400 語程度）をご提出ください。

提出先

対法雑誌事務局（abhidharmastudies.office@gmail.com）

インターネットによる論文の公開

本誌に投稿された論文は、原則的に、国立研究開発法人科学技術振興機構 (JST) が運営する電子ジャーナルプラットフォーム J-STAGE（「科学技術情報発信・流通総合システム」）で公開されるものとします。